

環境まちづくり方針（案）

様式1

平成 27 年 10 月 6 日 (2015 年)				
吹 田 市 長 あて		住所 大阪府大東市泉町2-14-11		
※注1 事業所		氏名 アートコーポレーション 株式会社 代表取締役社長 寺田 千代乃 ⑩ 電話 (072) 870 - 0123		
事業の名称	(仮称)アート青葉丘賃貸マンション新築工事／アートのスポーツホール整備棟増築工事			
対象事業区域	吹田市 青葉丘北516-1,516-2			
※注1 設計・代理者	住所 大阪府大阪市中央区備後町2-5-8-6階 氏名 株式会社 建築計画研究所 代表取締役 根津 嗣郎 電話 (06) - (担当者:)			
※注1 工事施工者	住所 氏名 電話 () -			
事業予定期間	平成 28 年 (2016 年) 2 月 1 日 から 平成 29 年 (2017 年) 1 月 31 日 まで			
事業の規模		計画部分	既存部分	合計
	対象事業面積	2,697.52 m ²	0.00 m ²	2,697.52 m ²
	建築面積	628.68 m ²	364.14 m ²	992.82 m ²
	延べ面積	1,984.53 m ²	777.78 m ²	2,762.31 m ²
	最高の高さ	約16.00 m	46.82 m	
	構造・階数	RC・木 造・一部 造 地 上 5 階 ・ 地 下 1 階		
事業の目的・内容	区分	☒ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 新設 ☐ 増設		
	☐ 土地区画整理事業 ☐ 市街化再開発事業 ☐ 宅地造成 ☐ 開発行為事業(目的:) ☒ 建築物の新築又は増改築の事業			
	☐ 工場・事業場 ☒ 住宅・共同住宅(60 戸) ☐ 商業施設 ☐ 事務所 ☐ 公共的建築物 ☐ その他(:)			
	☒ 駐車場又は資材置場の新設又は増設の事業 ☐ その他()			受付
環境まちづくりの内容	ガイドライン取組事項チェックリストによる			第 号
添付書類	・ガイドライン取組事項チェックリスト ・工事関連車両通行ルート図 ・その他必要と認める図書			

注1 法人にあっては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地

環境まちづくりの概要(1)

事業者の環境方針	地球温暖化、資源枯渇、廃棄物などに代表される環境問題は、私たち人類の共通課題です。もっと地球へのやさしさを見つめたい。そして、できることからひとつひとつ始めていきたい。そんな思いから、業界に先駆けていち早く、さまざまな環境問題に取り組んでおります。
当該事業における環境まちづくり方針	開発・建築を行う中で、公害防止・良好な景観形成・地球温暖化防止対策・地域の生活環境の保全等に努めたまちづくりを推進する。

1. 実施率と主な実施内容

1-1. 工事中

実施率100パーセント

(小数点第2位以下切り捨て)

実施する・一部実施するの項目数

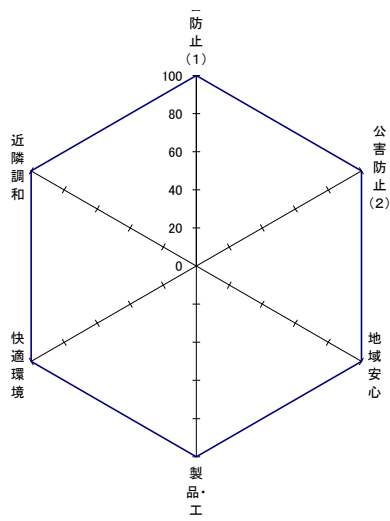
=

50

該当なしを除いた項目数

50

一:方針(案)



方針案

公害防止(1)	公害防止(2)	地域安心	製品・工法	快適環境	近隣調和
20	15	5	3	4	3
20	15	5	3	4	3

主な実施内容

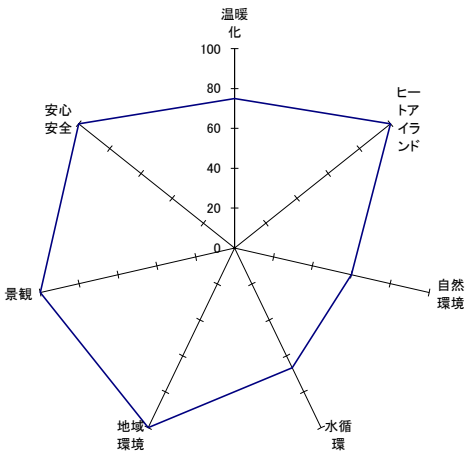
騒音、振動に配慮した施工を行います。
粉じん、土砂の飛散防止のために適切な散水を行います。
工事現場周辺の交通安全に配慮します。
新規入場者教育を徹底し、安全・安心な現場運営を心がけます。

環境まちづくりの概要(2)

1-2. 施設・設備等

実施率	85.7	パーセント	実施する・一部実施するの項目数	=	30
(小数点第2位以下切り捨て)			該当なしを除いた項目数		35

一:方針(案)



	地球温暖化	ヒートアイランド	自然環境	水循環	地域環境	景観	安心安全
方針	6	1	3	2	11	4	3
案	8	1	5	3	11	4	3

主な実施内容

(1) 省エネルギー・低炭素なエネルギー技術の導入 CO2削減量 t-CO2/年

導入内容 ※(CO2換算が可能な設備に関して記載ください。)

LED照明器具の採用。

(2) 緑地面積 緑化率 % 条例基準分 %以上

実施内容(緑化率に換算されない緑地(駐車場緑化・ベランダ緑化・花壇など)の面積など)

現段階では具体的な実施内容は決定していません。

(3) 雨水利用 雨水貯留量 t うち雨水利用量 t

利用目的 ☐ 植栽水やり ☐ トイレの流し水 ☐ 洗車 ☐ その他

(4) 上記以外の主な実施内容

ペアガラスの採用。
節水型水洗の採用。

環境まちづくりの概要(3)

2. その他(本ガイドライン記載の取組事項以外に実施する環境まちづくりの取組を記載ください。)

現段階では具体的な実施内容は決定していません。

●工事中におけるガイドライン取組事項チェックリスト

本事業を実施するにあたっては、事業による環境への影響を最小限にとどめるため、法律、条例等の規制基準を遵守することはもとより、以下のとおりガイドライン取組事項を実施します。

取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
大気汚染や騒音などの公害の防止します。		
建設機械		
1 低公害型建設機械の使用	☐ 実施する ☒ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	工事計画に基づき、実施する方向で検討及び指示致します。
2 低燃費型建設機械の使用	☐ 実施する ☒ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	工事計画に基づき、実施する方向で検討及び指示致します。
3 アイドリングの禁止	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☒ 実施しない ☐ 該当なし	不要なアイドリングをしないよう、新規入場者教育の場で指導致します。
4 環境に配慮した運転	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☒ 実施しない ☐ 該当なし	不要な空ぶかしをしないよう、新規入場者教育の場で指導致します。
5 稼働台数の抑制	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☒ 実施しない ☐ 該当なし	施工計画において検討し、可能な限り稼働台数の抑制に努めます。
6 工事の平準化	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☒ 実施しない ☐ 該当なし	施工計画において検討し、可能な限り工事の平準化に努めます。
7 機械類の整備点検	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☒ 実施しない ☐ 該当なし	機械類は適切に整備点検を行います。
工事関連車両		
8 低公害車の使用	☐ 実施する ☒ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	工事計画に基づき、実施する方向で検討及び指示致します。
9 大阪府条例に基づく流入車規制の遵守	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☒ 実施しない ☐ 該当なし	大阪府条例を遵守致します。
10 工事関連車両の表示	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☒ 実施しない ☐ 該当なし	工事関連車両であることを車両に表示します。
11 周辺状況に配慮した走行ルートや時間帯の設定	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☒ 実施しない ☐ 該当なし	工事車両運行ルートは周辺道路、住居の立地状況を勘案し、現場前に誘導員を配置し、一般の交通、登下校時等の安全確保に努めます。
12 建設資材の搬出入における車両台数の抑制	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☒ 実施しない ☐ 該当なし	施工計画において検討し、可能な限り対応します。
13 工事関連車両台数の抑制	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☒ 実施しない ☐ 該当なし	工事施工者決定後指示し、関連車両について相乗りすることなどにより、車両台数を抑制します。
14 土砂の積み降ろし時の配慮	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☒ 実施しない ☐ 該当なし	細心の注意を払い、作業を行うように配慮します。
15 タイヤ洗浄	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☒ 実施しない ☐ 該当なし	車両出入口にてタイヤの洗浄を行います。

取 組 事 項		実 施 の 有 無		実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
16	ドラム洗浄時の配慮	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	細心の注意を払い、作業を行うように配慮します。
17	場外待機の禁止	☐ 実施する ☐ 実施しない	☒ 一部実施する ☐ 該当なし	施工計画において検討し、可能な限り対応します。
18	クラクションの使用抑制	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	クラクションは必要最小限にします。
19	アイドリングの禁止	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	不必要なアイドリングをしないよう、新規入場者教育の場で指導致します。
20	環境に配慮した運転	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	不必要な空ぶかしをしないよう、新規入場者教育の場で指導致します。
工事方法 騒音・振動等				
21	防音シートなどの設置	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	工事計画に基づき、仮囲いを適切に設置します。
22	丁寧な作業	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	丁寧な作業を行います。
23	騒音や振動の少ない工法の採用	☐ 実施する ☐ 実施しない	☒ 一部実施する ☐ 該当なし	施工計画において検討し、可能な限り対応します。
24	近隣への作業時間帯の配慮	☐ 実施する ☐ 実施しない	☒ 一部実施する ☐ 該当なし	施工計画において検討し、可能な限り対応します。
粉じん・アスベスト				
25	解体、掘削作業の配慮	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	出来る限りの散水を行います。
26	飛散防止対策	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	実施する方向で検討及び指示致します。
27	アスベストの調査など	☐ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☒ 該当なし	アスベストの使用なし。
28	アスベストの飛散防止措置	☐ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☒ 該当なし	アスベストの使用なし。
水質汚濁・土壌汚染・地盤沈下				
29	濁水や土砂の流出防止	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	流出防止の対策をします。
30	塗料などの適正管理及び処分	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	適切に管理します。
31	土壌汚染物質の拡散防止措置	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	土壌汚染物質があれば飛散防止に努めます。

取 組 事 項		実 施 の 有 無		実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
32	地盤改良時の配慮	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	適切な工法を採用致します。
33	周辺地盤、家屋などに配慮した工法の採用	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	周辺地盤、家屋に出来る限り影響を及ぼさない工法を採用します。
悪臭・廃棄物				
34	アスファルト溶解時の臭気対策	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	場所の配慮及び温度管理を行います。
35	現地焼却の禁止	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	現地での焼却は行いません。
36	解体時の環境汚染対策	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	有害廃棄物の状況を工事前に調査し、環境汚染とならないよう、適切な処理を行います。
37	仮設トイレ設置時の臭気対策	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	適切なメンテナンス、設置場所の配慮、臭気対策を行います。
地域の安全安心に貢献します。				
38	地域との連携における事故の防止	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	警備員を配置し、事故防止に努めます。
39	児童などへの交通安全の配慮	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	交通安全に配慮します。
40	夜間や休日の防犯対策	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	施錠するなどの対策を講じます。
41	児童などへの見守り、声かけ	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	誘導員より見守り、声掛け等を行うよう努めます。
42	地域の防犯活動への参加	☐ 実施する ☐ 実施しない	☒ 一部実施する ☐ 該当なし	参加を促すように努めます。
環境に配慮した製品及び工法を採用します。				
省エネルギー				
43	エネルギー消費の抑制	☐ 実施する ☐ 実施しない	☒ 一部実施する ☐ 該当なし	施工計画において検討し、可能な限り対応します。
省資源				
44	残土発生の抑制	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	建設発生土は現地での埋戻しに使用する等、残土の発生を抑制します。
45	廃棄物の減量	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	出来る限りの廃棄物の減量を行います。
快適な環境づくりに貢献します。				
景観				
46	仮囲い設置時の配慮	☐ 実施する ☐ 実施しない	☒ 一部実施する ☐ 該当なし	施工計画において検討し、可能な限り対応します。

取 組 事 項		実 施 の 有 無		実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
47	仮設トイレ設置時の配慮	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	設置場所等を工夫します。
周辺の環境美化				
48	周辺道路の清掃	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	実施する方向で検討及び指示致します。
49	場内整理	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	場内の整理整頓を行います。
ヒートアイランド現象の緩和				
50	打ち水	☐ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☒ 該当なし	水道水以外の用水が確保できません。
地域との調和を図ります。				
工事説明・苦情対応				
51	工事内容の事前説明及び周知	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	近隣住民の理解を得られるよう努めます。
52	苦情対応	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	連絡先を掲示し、苦情が発生した場合、真摯に対応します。
周辺の教育・医療・福祉施設への配慮				
53	工事内容の事前説明及び工事計画の配慮	☐ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☒ 該当なし	周辺に該当する施設はありません。
54	騒音、振動などの配慮	☐ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☒ 該当なし	周辺に該当する施設はありません。
周辺の事業者との調整				
55	複合的な環境影響の抑制	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	事前に調整し、渋滞等の環境悪化が起こらないよう努めます。

●施設・設備等に係るガイドライン取組事項チェックリスト

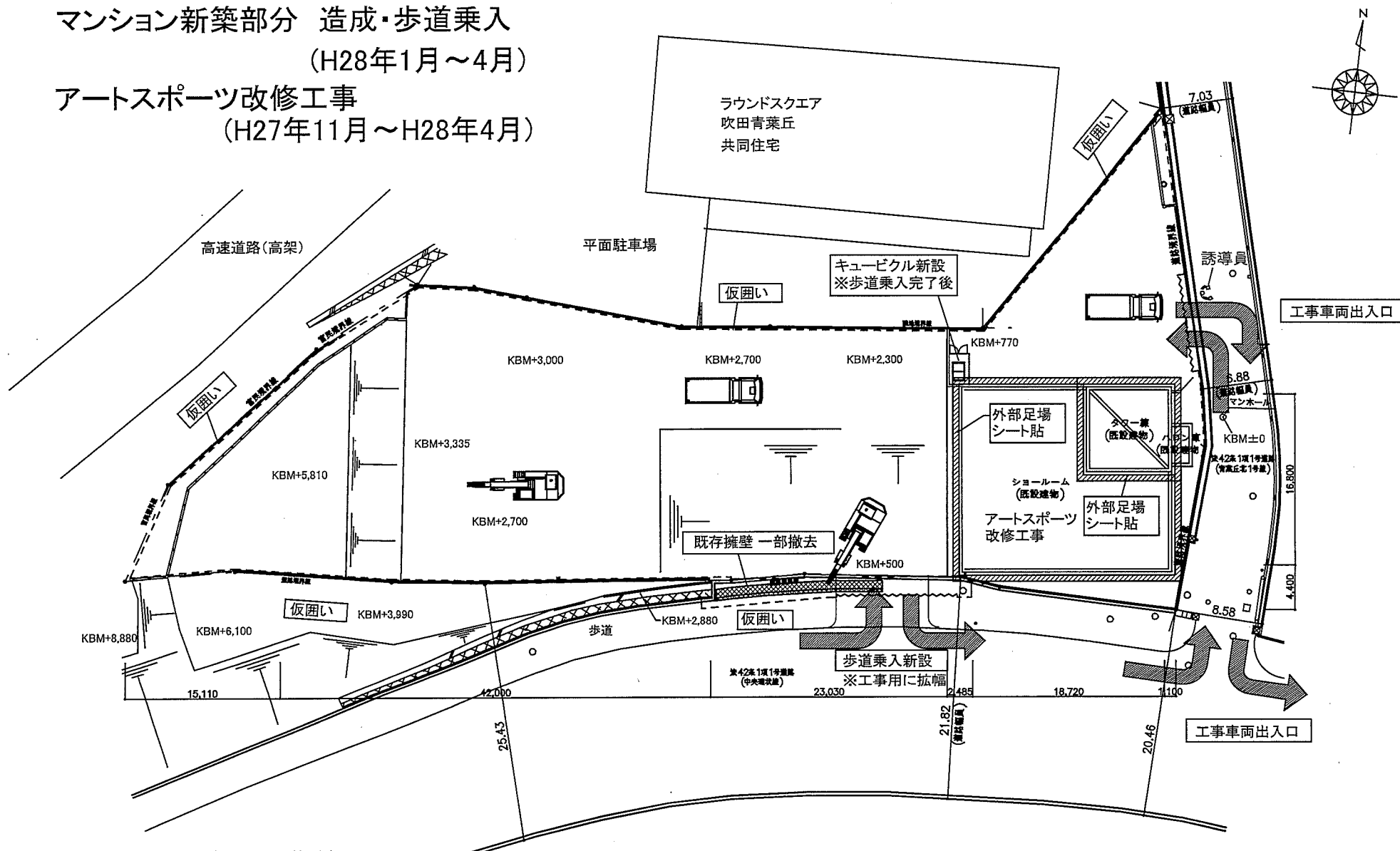
本事業を実施するにあたっては、法律、条例等の規制基準を遵守することはもとより、事業による環境への影響を最小限にとどめ、また、新たな環境負荷の発生を事前に防止するとともに、地域の環境レベル向上に貢献するため、以下のとおりガイドライン取組事項を実施します。

取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
地球温暖化対策を行います。		
56 大阪府建築物の環境配慮制度及び大阪府建築物環境性能表示制度の活用	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☒ 該当なし	届出義務の無い建物です。
57 高効率及び省エネルギー型機器などの採用	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	省エネ効果の高い設備の採用を検討します。
58 再生可能エネルギーの活用	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	現段階で実施予定はありません。
59 エネルギー効率の高いシステム及び機器導入の検討	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	現段階で実施予定はありません。
60 冷媒漏えい(使用時排出)の防止	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	フロンの使用は致しません。
61 建築物のエネルギー負荷の抑制	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	建築物のエネルギー負荷の抑制を図ります。
62 長寿命な建築物の施工	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	基本構造の耐久性を高め、建築物の長寿命化を図ります。
63 環境に配慮した製品の採用	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	リサイクル製品の採用を図ります。
64 製造に要するエネルギーが少ない建設資材の採用	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	実施する方向で検討します。
ヒートアイランド対策を行います。		
65 ヒートアイランド対策	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	敷地内を積極的に緑化します。
自然環境を保全し、みどりを確保します。		
66 動植物の生息や生育への配慮	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	周辺環境に調和した計画とします。
67 地域のシンボルツリーの保全	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	シンボリックな樹木はありません。
68 既存の植生の保全	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☒ 該当なし	既存樹木が無く、雑草のみです。
69 生物の生息空間の保全	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	隣接緑地と一体的な緑地となるよう計画します。

取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
70 駐車場緑化	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	地上での緑地確保に努めます。
71 屋上緑化など	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	地上での緑地確保に努めます。
72 法面緑化	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	法面は生じません。
73 植栽樹種の選定	☐ 実施する ☒ 一部実施する ☒ 実施しない ☐ 該当なし	地域に合った植物を選定するよう努めます。
水循環を確保します。		
74 水資源の有効利用	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	現段階で実施予定はありません。
75 雨水流出を抑制する施設の設置	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	浸透柵を設置します。
76 雨水浸透への配慮	☐ 実施する ☒ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	オープンスペースなどについては緑化に努め、雨水の浸透に配慮します。
地域の生活環境を保全します。		
大気・騒音・振動等		
77 騒音を発生させる設備設置時の配慮	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	低騒音型機器の採用、設置場所に配慮するなど、騒音対策を行います。
78 防音サッシの設置	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	周辺環境の確認により、サッシの選定を行います。
79 駐車場の配置計画時の配慮	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	出来る限りの対応を検討致します。
80 近隣への悪臭及び騒音の配慮	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	近隣への影響に配慮した位置に計画します。
81 ボイラーなどの機器設置時の排出ガス対策	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	該当する機器の設置予定はありません。
82 屋外照明や広告照明設置時の配慮	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	近隣住民に配慮した計画に努めます。
83 建築資材による光の影響の考慮	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	建築資材による太陽の反射光については、設置の際に光の影響を考慮します。
84 環境に配慮した塗料の使用	☒ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	VOCの含有率の低いものを採用するよう努めます。
85 周辺の教育、福祉や医療施設への配慮	☐ 実施する ☐ 一部実施する ☐ 実施しない ☐ 該当なし	周辺に該当する施設はありません。

取 組 事 項	実 施 の 有 無		実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
中高層建築物(高さ10メートルを超える建築物)			
86 日照障害対策	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	周辺環境と調和した環境形成を行います。
87 電波障害の事前把握及び近隣説明	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	机上調査を行います。
88 電波障害発生時の改善対策	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	ケーブルテレビ等による対応を行います。
89 プライバシーの配慮	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	隣地との離隔距離を取ります。
景観まちづくりに貢献します。			
90 地域への調和	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	地域と調和がとれたものとなるように配慮します。
91 景観まちづくり計画の目標と方針に基づいた計画及び設計	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	景観まちづくり計画の目標と方針に基づいた計画と設計を行います。
92 景観形成に関わるガイドラインや方針に配慮した計画及び設計	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	景観ガイドラインを取り入れた計画とします。
93 景観形成地区指定の協議	☐ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	敷地面積1ha未満。
94 景観形成基準の遵守	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	景観形成基準を遵守します。
95 屋外広告物の表示などに関する基準の遵守	☐ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	屋外広告物はありません。
安心安全のまちづくりに貢献します。			
96 歩行者が安全に通行できる空間整備	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	敷地内に安全に歩行者通行できる空間を形成します。
97 災害時、緊急時対応のための安心安全に配慮した整備	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	導入を検討致します。
98 防犯対策のための安心安全に配慮した整備	☒ 実施する ☐ 実施しない	☐ 一部実施する ☐ 該当なし	オートロックシステムを導入します。

マンション新築部分 造成・歩道乗入
(H28年1月～4月)
アートのスポーツ改修工事
(H27年11月～H28年4月)



※施工計画は検討中であり、変更になる場合があります。

設計変更 訂正内容		株式会社 金山工務店	(仮称)アート青葉丘賃貸マンション新築工事/アートのスポーツショールーム整備棟増築工事 作成年月日 2015.10.1 改修・造成工事計画図、車両径路図 縮尺 1/500 (A4)	承認・担当・製図	図面 No. 2
--------------	--	------------	--	----------	-------------

マンション新築工事

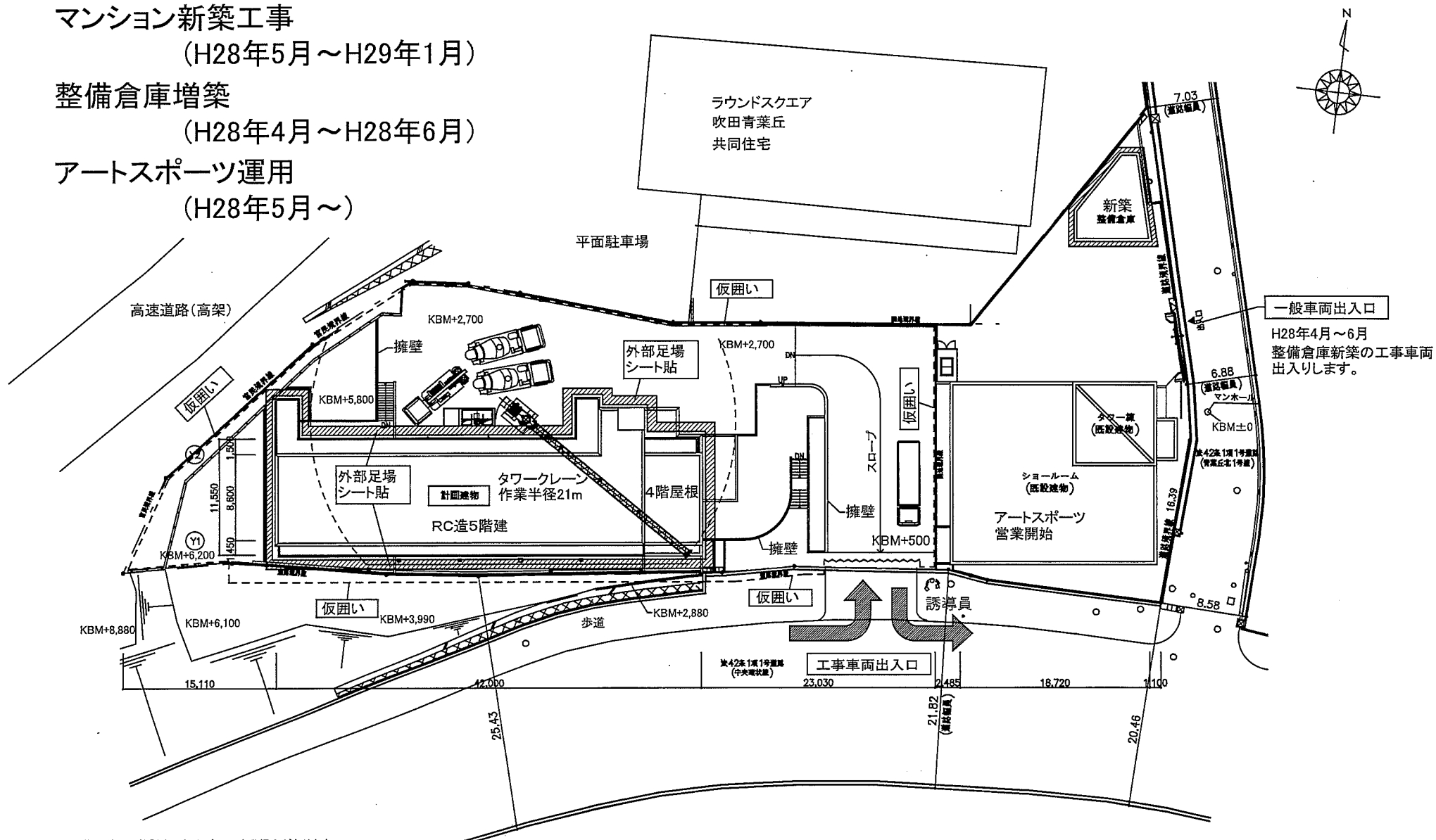
(H28年5月～H29年1月)

整備倉庫増築

(H28年4月～H28年6月)

アートスポーツ運用

(H28年5月～)



※施工計画は検討中であり、変更になる場合があります。

設計変更 訂正内容		設計 金 山 工 務 店	(仮称)アート青葉丘賃貸マンション新築工事/アートスポーツショールーム整備棟増築工事	承認・担当・製図	図 面 No.
		作図年月日 2015.10.1	新築工事仮設計画図、車両径路図 縮尺 1/500 (A4)		3